



2020年6月号

初めまして。おぎはら耳鼻咽喉科の言語聴覚士です。クリニックに言語聴覚士が居ることはとても珍しいことなので、あまりご存じない方も多いと思います。このカスタネット通信では、STの仕事内容を含め、皆様のお役に立つ情報を発信していきたいと思います。

STって?

ST(エスティ)は、言語聴覚士(Speech-Language-Hearing-Therapist)の略称です。 名前の通り、ことばと聞こえを支援する専門職です。近年は、飲食物の飲み込み、 つまり嚥下(えんげ)の改善にも力を発揮するようになりました。 全国に3万人余の 有資格者がいて、病院やクリニックなどの医療施設、福祉センターなどの福祉施設、 特別支援学校などの教育施設で働いています。カスタネットでは、補聴器や人工内耳 の適合、難聴の方のコミュニケーション支援、ことばの発達の支援、発音の訓練を中 心に、2名の言語聴覚士が臨床にあたります。

開業前、地域で"STを盛り上げていこう"と院長と話していました。そのためには馴染みやすい"名称"が必要ということで、考えたのが「カスタネット」です。周りの施設で使用されていない、響きが良くて覚えやすい「カスタネット」。地域に根差したSTとして、これから色々なイベント、情報発信等していこうと考えています。

自己紹介



名前:井上理絵

前職:北里大学病院のSTでした。

担当:小児・成人聴覚の障害、

言語発達遅滞、構音障害

趣味:これといって無く、広く浅く

好きなものがたくさん

好き嫌い:好きなものは白米と牛肉

嫌いなものはネギ

自粛中の過ごし方:

amazon prime videoをひたすら見る



名前:鈴木恵子

前職:北里大学医療衛生学部の教員

(大学病院でSTの仕事も続けてきました)

担当:構音障害、成人の聴覚障害

好きなこと:あるものを使って色々工夫

すること、お寿司を食べること

今、頑張っていること:筋トレ



おぎはら耳鼻咽喉科には、自慢の絵本ライブラリがあります。選書は絵本のプロにお願いしました。 懐かしい絵本から新刊、赤ちゃん絵本から大人も楽しめる本、たくさん取り揃えています。 6月のおすすめは梅雨をテーマにした本です。梅雨と言えば『雨、紫陽花、かたつむり』クリニックにあるのでぜひお読みください。

ことばは日常生活から多く学んでいきます。『ジメジメ、ムシムシ、しとしと、ベタベタ、たらたら』等々、その時期に実感をもって学べる「ことば」に注目できると良いですね。聞いただけでは覚えにくいことば…。カスタネット通信6月号が出るころには東京・神奈川の緊急事態宣言も解除されているでしょうか。紫陽花は相模原市の花でもあります。公園を散歩しながら、梅雨を味わいましょう。

カスタネットでは月1~2回、子ども向け・おとな向けイベントを行う予定です。 5月にも計画していたのですが、自粛中だったため開催できませんでした。 5月末にやりたかった「紫陽花づくり」イベント、紙面でご紹介します。

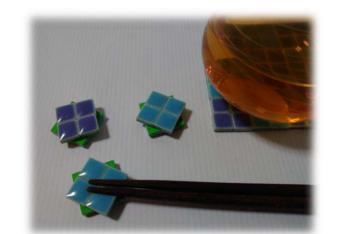
◎ 材料 學

モザイクタイル (色々な材質、大きさのものが売っています。お好きなものを選んでください。私はユニティやダイソーで購入しました。) ボンド、両面テープ、コルクのコースター、等

🙎 完成 🧦



写真立て



箸置き&コースター

好きなものに好きなように貼りましょう!

作りました ********

子ども用の補聴器落下防止ひもです。洋服の襟にクリップで留めて使用します。知らない間に子どもが補聴器を取ってしまっても、下には落ちないので安心です。



クリニックで500円で販売中。 おとな用もあります。

★7月イベント情報 ★ 【おとな向け】



編集後記:イベントでやって欲しいこと、STに聞きたいこと募集中です。

